

大寄公民館だより

発行 大寄公民館
住所 深谷市起会 84-1
電話 571-0341
FAX 574-5865

源氏物語『美の世界』展示会開催！

渋沢栄一翁生誕の地 深谷で、新一万円札発行される年に、また大河ドラマ「光る君へ」放映中のこの時期に・・・ゆかりの建造物、誠之堂・清風亭に於いて、平安時代から郷土に伝わる行事五節句や源氏物語に関わる花・書・絵の展示会を開催いたします。地元の「いづみフラワー 宮脇いづみさん」と源氏物語受講生による作品となります。この機会にぜひ、ご来場ください。

と き	3月12日(火)～4月14日(日) 午前9時～午後4時30分
と ころ	誠之堂・清風亭(大寄公民館敷地内)
入 場	無料
主 催	源氏物語 美の世界 代表 宮脇いづみ
後 援	深谷市、深谷市教育委員会



令和6年度公民館利用団体登録申請について



公民館利用団体登録は、毎年登録手続きが必要です。
令和6年度の公民館利用団体登録をご希望される団体は、申請書を3月から窓口に配置いたしますので、事務室までお声がけください。

期限を待たずに、早めの手続きをお願いします。

提出期限は4月19日(金)です。

<受付時間> 平日午前8時30分～午後5時

<公民館事業報告> 和紙ちぎり教室 1月27日(土)

昨年に引き続き澤永芳子先生を講師に迎え、ちぎり絵教室を開催し20名のかたが参加しました。大人は「くずの花」、小学生は「赤富士」を制作しました。1300年の歴史がある和紙は素朴で温かみの風合いがあり、指先でちぎると柔らかな繊維が現れ、また、シャープな線を出す場合には鉄筆を使ってちぎるなど、ちぎり方で様々な和紙の表情がでます。子どもも大人も集中して制作し、世界に一つだけの素敵な作品が出来上がりました。参加者からは、「ぜひ、和紙のちぎり絵をまた作ってみたい」「また、開催してほしい」との声を頂きました。



令和5年度公民館事業にご協力いただきありがとうございました！

今年度は、4年ぶりに全ての公民館事業が開催できました。地域の皆さまにご参加・ご協力をいただきありがとうございました。大寄小学校と合同で開催した「体育祭」や、子どもたち主役の「あそびの日」は、世代間交流の場として盛り上がりました。令和6年度につきましても、引き続きよろしく願いいたします。



<5/20 (土) グラウンド・ゴルフ大会>



<6/2 (金) 歴史探訪>



<8/10 (木) 子ども体験バスツアー>



<7/9 (日) 子育ておしゃべり広場>



<10/12 (木) バスハイキング>



<9/16 (土) 体育祭>



<10/19 (木) 市長と語る集い>



<10/29 (日) あそびの日>



<11/12 (日) 芸能祭>

3月の主な行事予定

- 2日(土)、3日(日) 趣味の作品展 午前9時～(2日は午後5時まで、3日は午後3時まで) 体育室
 14日(木) 公民館運営審議会 午後3時～ 大会議室
 26日(火) 第12回自治会長会議 午後7時～ 大会議室

《大寄地区の人口》 令和6年 2月 1日現在 ()は前月比			
男性	1,497人(+3)	合計	3,023人(-2)
女性	1,526人(-5)	世帯	1,273(+5)

※3月6日(水)は、定期清掃のため午前9時～午後5時まで、図書室を含めご利用できません。



令和6年度 狂犬病予防集合注射の実施について

4月に狂犬病予防集合注射を実施します。犬の飼い主の方には、3月下旬ごろ案内ハガキを発送いたしますので、当日はそのハガキを必ずご持参のうえ、ご来場ください。



とき 4月23日(火) 午前9時～9時30分
 ところ 北部運動公園駐車場(大寄公民館南側)
 料金 1頭につき3,500円

(内訳:注射料金2,950円+注射済票手数料550円)

※新規登録の際は別途登録手数料3,000円がかかります。

問い合わせ 環境衛生課 ☎578-7332

令和6年度 市町村交通災害共済 会員募集のお知らせ

新年度の加入申込みが、3月1日(金)から始まります。年会費はおひとり500円です。ご加入条件など、詳しくは広報ふかや3月号の折り込みチラシ、または市ホームページをご確認ください。

《受付窓口》

- ・深谷市役所 市民課(1番窓口)
☎574-6640
- ・各総合支所 市民生活課
- ・市内ゆうちょ銀行・郵便局窓口



元気ふっかつ教室参加者募集します!

自宅でも継続できる運動を行いながら、栄養や口腔、認知症予防について学ぶ、全12回の教室です。

- 対象者 次の①～③のすべてを満たし、全日程参加できるかた
 - ①深谷市内在住の65歳以上のかた
 - ②「元気ふっかつ教室」に初めて参加するかた
 - ③継続的に深谷ふっかつ体操を行う機会がないかた
- 申込受付 3月11日(月) 午前9時～受付
- 日程(全12回コース)

とき	4月23日(火)～7月23日(火) 午前10時～11時30分 月曜日又は火曜日 (詳しくは問い合わせ先へご確認ください)
ところ	岡部公民館 大会議室
定員	先着25人

- 問い合わせ・申し込み先
長寿福祉課 ☎574-8544(直通)



アドニス 「パピーアコースティックター」開催

とき 3月17日(日)
開演:午前10時
終演:午後5時(予定) 入退場自由

ところ 花園文化会館アドニス

参加料 無料

内容 アマチュアの演奏家によるアコースティック楽器がメインの弾き語りやインストゥルメンタルの発表会。

物販&スイーツの販売もあります。

問い合わせ 花園文化会館アドニス

☎584-6125



【使用済小型家電の収集日】13日(第2水曜日)、【有害ごみの収集日】15日(第3金曜日)

※引っ越し等に伴い一度に大量のごみを出す場所は、直接深谷清掃センターへ搬入してください。ごみ収集所に出すと、他の方が出せなくなるほか、収集が遅れる原因となります。



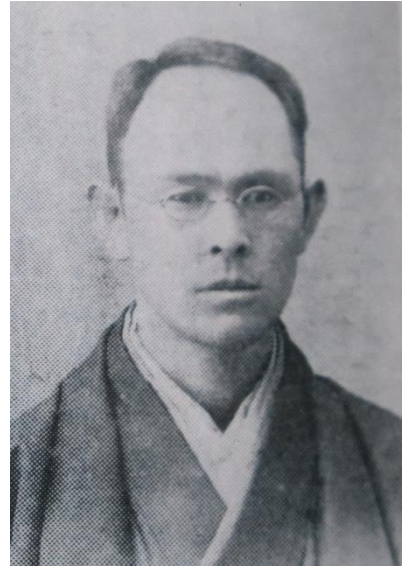
大寄村の歴史

日本煉瓦製造会社(諸井恒平)シリーズ③会長

諸井恒平は、文久二年(一八六二)五月二十六日、父泉右衛門、母佐久の次男として児玉郡本庄町に生まれました。諸井家はもともと武士であったが、恒平の祖父の代から養蚕ならびに糸繭取引を家業にするようになった。

幕末から明治初期の諸井家は、度重なる火災に加えて家業も思うようにはいかず、恒平は幼い頃から辛酸をなめることになった。父の泉右衛門は、明治十八年に死去したので、恒平は二三歳の若さで諸井家の家業を継ぐことになった。

明治二十年、恒平にとって人生の大きな転機が訪れた。渋沢栄一に勧められて、上敷免村に設立された日本煉瓦



製造会社に書記として、勤務することになったのである。恒平の母佐久は、渋沢宗助(東の家)の出身であり、栄一とは従姉弟の関係だったので、恒平は常日頃東京へ出てはなばなく活躍していた栄一に畏敬の念を抱いていた。その栄一の勧誘であったから、恒平は快諾をして、以後日本煉瓦製造会社の事業に専念していくことになった。時に、恒平は二六歳であった。恒平は書記として入社。その後支配人を経て、明治三十四年一月に取締役就任した。創業当初の日本煉瓦

製造会社の経営は決して順調とはいえず、しばらくは無配という状況であった。しかし、恒平は素地乾燥法の改良、深谷く上敷免間の専用鉄道の敷設などを断行し、日清戦争後には二割配当をなし得るまでにこぎつけた。以後工場長の北川俊とともに、日本煉瓦製造会社の経営を実質的に担っていくのであった。恒平が手がけた事業は多方面に及んでいるが、代表的なものは日本煉瓦、秩父鉄道、秩父セメントなどの郷土埼玉を事業基盤とする事業であった。恒平は「有恒」「恒産なき者は恒心なし」の語に集約し、経済と道德の融合を会社経営のなかに実現しようとした。昭和十六年二月十三日没。七九歳。



荻野 勝正

深谷市文化財保護審議会委員



大寄俳句会

雛の間やはなしの扉ひらく子ら
雛灯り折る彩どりの千羽鶴

金井 実

東風が春の臭いを運んでくる
家の猫夜間勤務で外出し

岡田 清孝

雛あられもいろつまむちひさき手
二世帯の七人家族山笑ふ

瓜生 律子

大寄歌壇

笑顔にてよちよち歩くあぶなげな
孫と向きあい「ハグ」して喜ぶ

荻野 勝正

この土手より向きあう赤城が一番と
指で囲みしフレームのぞく

田中 光子

光射す土に心に種をまく
花の野菜の平和の種を

橋本 一枝

※朝焼け色のセトカのジャムを煮詰めをり
常にどこかで日の出ある地球

森 一枝

※セトカIIかんきつの女王。果汁の多いかんきつ類。食べるジュースといわれている。